

# ソーラー・人力ボートレース

*B T T (Boat Tug Tournament)*

## 全日本選手権大会

報告書



開催場所：愛知県碧南市・勤労青少年水上スポーツセンター

実施日：2017年8月 26<sup>±</sup>・27<sup>日</sup>

## ソーラー・人力ボートレースについて

2017年9月4日 技術委員長 柳原 序

今年の大会が無事に終わってから1週間が過ぎました。実行委員の皆さんは会計処理、大会運営の問題や反省について会合を開き、忙しい日は続いています。

さて、今年の大会レポートをまとめるにあたり、この大会の経緯について解説してみようと思います。始まりは1989年(昭和64年・平成元年)になります。浜松青年会議所(JC)が、単年度の行事として計画し、私が勤めていたヤマハ発動機へ協力を要請してきました。受けたのは当時ボート事業部の技術責任者であった堀内浩太郎氏です。電気や船のレースに詳しい人が集められ、艇の規格やレギュレーション作成に協力することになりました。

船は長ければ長いほど波が立たないのでスピードに有利です。しかし、とんでもなく長い船が集まると大変なことになるので、6mに制限をしました。その大きさの船で搭載できるソーラーパネルの出力を見積もると、レギュレーションの480Wという数字が決まりました。当時はまだまだソーラーパネルの価格が高く(2,000円/w位だった)、最大出力にするとパネルだけで100万円近くになります。コストを考えると躊躇がありましたが、パネルは今後安くなる見込みであること、時代はバブルであったこともあって、提案通り決まりました。後に参加しやすいようにと、100wクラスができたのはご承知のとおりです。

第1回はヤマハマリーナ浜名湖で開かれました。湾の中にあるマリーナから出発して湾の外のマークを回って往復するコースです。風、波が強く、リタイヤが多く出ましたが成功裡に終わりました。ちなみにヤマハ発動機の関連会社が第1回大会の優勝でした。

次の年は、ヤマハ発動機のマリン普及室という部署が全く同じレギュレーションで開催しました。前の年より全体にレベルが上がり、勝つためにソーラーパネルをいかに効率よく使うか、モーターの出力を、天候をうかがいながらいかに調整するか、頭脳レースが展開されました。

大会は毎年開催することになり、そのために浜名湖ソーラー協会が設立され、第3回大会が開かれました。観戦と安全な運営のため湾の中を周回する変更がありましたがレギュレーションの基本的なところは変わりません。

そのころ、造船業界や大学などの教育機関を巻き込んで人力ボートのスピードやアイデアを競う「夢の船」コンテストがはじまりました。テレビ全国放映の大掛かりな大会で、予選を入れると200隻以上が競う大会でした。

「夢の船」が3回の開催で中止になり、人力ボートレースは浜名湖ソーラーボート大会と合流することになりました。協会もソーラー・人力ボート協会となり今に至っています。

「夢の船」が開かれていたころ、米国では「デュポンプライズ」というものがありました。初めに20ノットを越えた船に25,000ドルの賞金が出るというものです。世界中で挑戦が始まりました。結局だれも20ノットを越えられなかったが期限内の最速ということでMITが18.5ノットで賞金を獲得しました。その後の関心はこの世界記録を越えることですが、最終目標は20ノットで変わりません。われわれの大会の、スーパーフェニックスが2000年の8月に浜名湖競艇場で18.67ノットの記録を作り、権威のあるIHPVA(国際人力乗物協会)の世界記録に認められました。17年間も記録が破られていないこの偉大な記録をもっと広く知ってほしいところです。

これまで、この大会に勝つためにはどうすべきか、と卒業研究にしている学生が多かったのですが、最近では数が減ってきました。大会に出るといろいろな故障や問題が発生し、それに立ち向かって解決できた体験の教育効果が非常に大きいことは間違いのないでしょう。ぜひもっと多くの学生が参加して、技術国・日本を支えて欲しいものです。



八木正生会長

## ごあいさつ

本年度も、好天に恵まれ、無事大会を開催することが、出来ました。碧南に開催地を変更してから、9年目となった本年は、プロペラなしの推進ボート2艇が、初参加され、性能を競い合っていました。艦樞船を改良した日本艦漕協会チームのPingu丸、水泳のドルフィンキックを想像させる、トラポンチームのゴールドドルフィン号、神奈川県返子市より約25年に渡って、プロペラなし推進を研究開発を行い、孤独な戦をしてきたスイングロールフリッパーにとっては、突然に競争相手が出来たうれしい年になりました。ウエルカムパティの席上お知らせしたように、長らく、御病気で入退院を続けていた、チームMEWの岡嶋さんが、本年6月20日にお亡くなりになりました。努力の結晶である、人力ボートMEW号を高校生の皆さんに乗ってほしいとの強い要望を受けて昨年より貸し出しを開始いたしました。

参加者の皆様にとっては、昔話かもしれませんが、「人力Bクラス」で、長年に渡り、MEW、ひょうたん島、FRPが固まらん、の3艇が各レース毎にデッドヒートの戦いをしておりました。いみじくも、本年の一時間スラロームレース、人力Bクラスの結果は、海洋研究会・MEWがクラス優勝しました。そこには、スキンヘッドの岡嶋さんの姿はありませんでしたが、学生が、元気よくペダルをこぐ姿は若き日の岡嶋さんの姿のようでした。

「故人の冥福をお祈りもうしあげます。」

本年も、日本からは、「ひょうたん島チーム」韓国からは、「国立釜山大学校チーム」各チームの日韓相互派遣を継続することができました。来年の具体的な計画を協会として、纏めて行きたいと思っております。

今年も、ケーブルテレビ局、FM放送局による告知放送、競技内容の案内などをお願いしてまいりましたが、本年はさらに、地元で人気のフォーク歌手の「かんくろうさん」に場内案内をお願いしました。今までとは、変わった新しいMCを楽しめたことと思っております。


5年前のBTT(ボートタグトーナメント) 3年前からのアイデアコンテスト、風景画コンテスト、など新しいイベントを新・併設して、大会を盛り上げる一助となるよう今後とも発展、努力してまいります。

今後も自然エネルギーの太陽光、人間の体力エネルギーを活用したボートを創造性の豊かな新技術により作り、より多くの自然と環境を大切に作る仲間の輪を広げる大会にしたいと念願しております。また学生を含む参加艇の増大を目指して、すぐさま来年度大会の準備に取り組む所存です。

最後になりましたが、愛知県知事、碧南市長をはじめ、地元碧南市、東海地方の各企業、団体の皆様にご協力を賜りましたおかげで、円滑な大会運営ができましたことを感謝申し上げます。


今後とも、継続して、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

後援許可



国土交通省

後援許可



スポーツ庁



大会開催年度	大会名	場所	主催者	記事	ソーラー隻数	人力隻数
1	1989		浜松青年会議所	浜松JCの単年度事業として開催		
2	1990		ヤマハ発動機(株)			
3	1991	浜名湖ソーラーボートレース	浜名湖ソーラー協会	浜名湖ソーラー協会設立、第1回夢の船コンテスト		
4	1992			第2回夢の船コンテスト		
5	1993	浜名湖競艇場		第3回夢の船コンテスト		
6	1994			ソーラーと人力が合流。日本ソーラー・人力ボート協会設立	23	25
7	1995	浜名湖競艇場		ソーラー人力の合計参加艇65隻		
8	1996				16	37
9	1997	ヤマハマリーナ浜名湖			16	27
10	1998	浜名湖競艇場			19	34
11	1999	三ヶ日青年の家			21	22
12	2000	浜名湖競艇場		スーパーフェニックス世界記録	21	24
13	2001				20	20
14	2002	天竜ボート場			18	21
15	2003				16	20
16	2004	浜名湖競艇場			21	23
17	2005				15	14
18	2006	ソーラー・人力ボートレース 全日本選手権大会	日本ソーラー・人力ボート協会		9	18
19	2007	三保内浜海水浴場			13	19
20	2008				9	18
21	2009				6	14
22	2010				4	12
23	2011				4	11
24	2012				4	10
25	2013	碧南市勤労青少年 水上スポーツセンター			4	12
26	2014				3	9
27	2015				4	10
28	2016				3	10
29	2017				5	13
30	2018			第30回記念大会予定		

☀️ ソーラー・人カボートレース全日本選手権プログラム ☀️

【タイムスケジュール】

8月25日(金)

- 13:00~17:00 受付・協会船舶検査
- 14:00~16:00 試走

8月26日(土)

- 08:00~09:00 受付・協会船舶検査
- 09:00~09:30 開会式
- 09:30~10:00 選手ミーティング
- 10:30~11:30 1周スラロームレース
- 14:30~16:00 1時間耐久周回レース
- 17:00~19:30 ウェルカムパーティー

8月27日(日)

- 09:00~09:30 選手ミーティング
- 09:45~11:40 ショートレース予選ラウンド(100m)
- 12:45~13:30 ショートレース決勝ラウンド(200m)
- 14:30~15:00 表彰・閉会式



【ボートタグ選手権(BTT)】

8月26日(土)

- 08:30~09:30 BTT受付
- 10:00~12:30 BTT競技(タイムトライアル)
- 13:00~15:00 BTT競技決勝ラウンド
- 15:20~16:00 BTT表彰



新しい水上スポーツ!

フロート上に於いて、合図と共にチームのボートを如何に早く、規定距離を引き終わるかを競います。



【ソーラー・人カボートレースへの参加艇一覧】



艇番	クラス	船名	チーム名	所在地
2	ソーラーA	WHITE HAWK S-23	都田チャレンジ	静岡県浜松市
24	ソーラーB	ナミノホマレ	吉田山コケタース	京都府京都市
27	ソーラーB	YLS-1号	都立産業技術高専R山本ゼミ	東京都荒川区
28	ソーラーB	Nuihaerang(ヌイハラング)	国立釜山大学校	韓国釜山
29	ソーラーB	ダイオウグソクムシ	鳥羽商船高等専門学校	三重県鳥羽市
42	人カA	COGITO 2017	チーム コギト	静岡県浜松市
45	人カA	悟空	ひょうたん島	神奈川県伊勢原市
46	人カA	Vivace-S(ヴィヴァツェ-I)	国立釜山大学校	韓国釜山
65	人カA	エンゼルフィッシュ	FRPが固まらんチーム	大阪府高槻市
61	人カB	フリッパII	スウィングロール フリッパー	神奈川県逗子市
63	人カB	汐風	海洋環境研究会	東京都荒川区
64	人カB	グッピー	FRPが固まらんチーム	大阪府高槻市
66	人カB	ネオンテトラ	FRPが固まらんチーム	大阪府高槻市
67	人カB	小てつμ	小てつ	愛知県稲沢市
69	人カB	情報技術同好会エスペラン	享栄高校 情報技術同好会	愛知県名古屋市
73	人カB	ゴールドドルフィン	トラボン	三重県名張市
74	人カB	Pingu丸	日本櫓漕協会	静岡県吉田町
77	人カB	カマテック	鳥羽商船高等専門学校	三重県鳥羽市



【風景画コンテスト】

大会の様子や会場の風景を題材にスケッチ画を描いてみませんか! 大会期間中、会場に展示します。大会終了後に審査し、優秀作品は表彰し、賞品をお送りします。

※応募受付  
8月26日9:00~27日11:45  
※応募される方は、受付で色紙と鉛筆をお受け取りください。



お子様を対象にくじ引きやります。(受付で) お菓子など当たります!

【アイデアコンテスト】

夢ある水上乗り物のアイデア・・・事前に応募された作品を会場に展示します。優秀作品は表彰し、賞品があります。

【安全確保と健康管理についてお願い】

- 1.全ての行動は安全第一にお願いします。
- 2.熱中症対策は、チーム及び各人で行ってください。
- 3.異常が生じた場合は、早期に本部救護班にご連絡願います。
- 4.水上での支援要請は速やかに警戒・救護艇に合図してください。



Category:ソーラーA(480W 水中翼可)



**WHITE HAWK S-23 / 都田チャレンジ / 静岡**

河合 荘景  
会社員

中野 宏康  
会社員

ソーラーB(100W 水中翼不可)



**ナミ/ホマレ / 吉田山コケターズ / 京都**

岡田 信敏  
会社員



**YLS-1号 / 都立産業技術高専R山本ゼミ / 東京**

日高 瑠加  
学生



**Nuihaerung / 国立釜山大学校 / 韓国 釜山**

グァク ジェスング  
学生



**タイオウケノクムシ / 鳥羽商船高等専門学校 / 三重**

艇搬入遅れによりレース不参加

**たこ満** 株式会社 たこ満  
郷土銘菓・和菓子・洋菓子の開発販売事業  
<http://www.takoman.co.jp/shop/gaiyou.html>

**田大じせん家族**  
所在地  
愛知県高浜市湯山町2丁目6-1  
<http://navi.navi.capoo.jp/vsshopping/ebisenkazoku.html>

Category:人力 A (水中翼可)



**COGITO 2017 / チームコギト / 静岡**

松野 央  
会社員

設楽 尚希  
会社員

船越 育雄  
会社員

深村 英明  
会社員



**悟空 / ひょうたん島 / 神奈川**

山本 豊彦  
会社経営

石井 陽樹  
会社員

木製 Hydrofoil



**Vivace-S / 国立釜山大学校 / 韓国 釜山**

チョ サンジュン  
学生

パク スンユン  
学生

Contra-rotating propeller

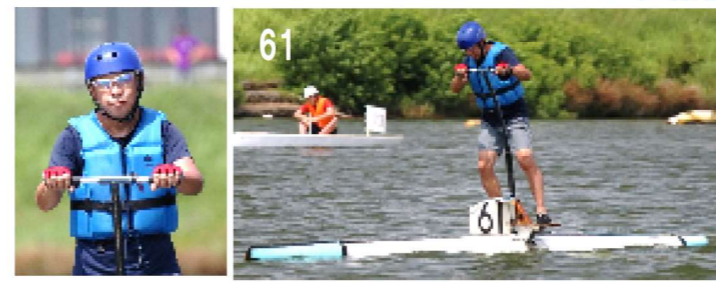


**エンゼルフィッシュ / FRPが固まらんチーム / 大**

川上 伸一  
会社経営

チタン製 Hydrofoil

人力 B (水中翼不可)



**フリッパ / スイングロールフリッパー / 神奈川**

横井 達郎  
Retired



**汐風 / 海洋環境研究会 / 東京**

前川 晃平  
会社員

五十嵐 博紀  
会社員

河村 鼓太郎  
学生

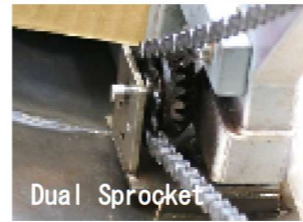


グッピー/FRPが固まらんチーム /大阪



川上 伸一  
会社経営

宮崎 琢也  
会社員



Dual Sprocket



ネオンテトラ/FRPが固まらんチーム /大阪



川上 智也  
学生

川上 楚加  
学生



國鳥 純那  
学生



Hydrofoil



小てつμ / 小てつ /愛知県



小山 功  
会社経営

岡田 佳樹  
会社員



本艇μの開発者  
故 岡嶋 功氏



情報技術同好会エスペラン/享栄高校情報技術同好会/愛知



加藤 翼  
学生

中村 旦希  
学生



井上 慎之  
学生



ゴールテンドルフィン / トラポン /三重



櫻井 博士  
会社員

櫻井 愁平  
会社員



Dolphin Propulsion



Pingu丸 / 日本櫓漕協会 /静岡



婆羅 おさむ  
Retired



Fin Propulsion



カマテック / 鳥羽商船高等専門学校 /三重



麻野 晃平  
学生



小嶋 慶祐  
学生



高嶋 真太郎  
学生



# 大会運営 Race Management



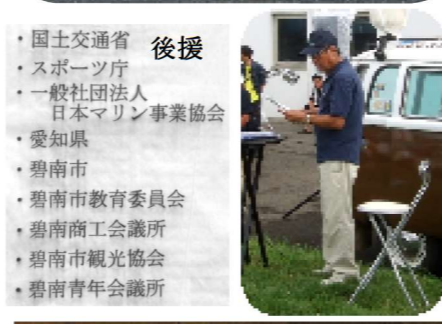
2017年ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会 記念集合写真



牧WSC所長



福宜田碧南市長



後援  
国土交通省  
スポーツ庁  
一般社団法人  
日本マリン事業協会  
愛知県  
碧南市  
碧南市教育委員会  
碧南商工会議所  
碧南市観光協会  
碧南青年会議所





長距離レーススタート前の艇配置



人カBグループの一周スラロームスタート直後



No. 42 COGITO は一周スラロームを翼走で完走



最終マークブイ通過中の WHITE HAWK  
終始安定した航走



女子学生パイロット力走中!



1時間走り切りました



Non-Propeller の2艇 フリップ半周リードの図



Pitでエンジン(パイロット)交代



1時間耐久スラロームを制したのは人カBの学生チーム



スプリント決勝最終組のスタート直後 24は抜群のスタートをみせたナミノホマレ



No. 45 極空のスタート・翼走に!



No. 42Cogito と宿敵韓国釜山大学 No. 46Vivace-S の競り合い



こちらはFin Propulsion 艇の競り合い



No.2 WHITE HAWK は一瞬異常な挙動を見せるもその後は安定した走りでフィニッシュ



カウリングが特徴のエスペランを駆る高校生パイロット



チタン製艇体のエンゼルフィッシュ



碧南市広報係の担当者も洋上から観戦取材



片アウトリガー艇 ネオンテトラ を器用に操る女子学生パイロット



# 整備調整 Maintenance・ピット Pit area



水中翼の最終表面仕上げ中



No.42COGITOのアクセント

COGITOは8月27日100m予選において前翼ストラット基部破損の致命的なトラブルにみまわれた。アルミ溶接の手配が出来ない。午後の決勝までの時間がない中で行った秘策とは...



手持ちのカーボン繊維を巻き付けエポキシ系接着剤を塗りドライヤーで硬化させ



カーボンギブスの完成



200m決勝 黒いギブスが見える

耐えた!



フライングスタート方式には欠かせないItem



No.77 カマテックの簡素で合理的な全体配置と構造



水中翼のハイトコントローラーの最終調整中



このソーラーパネル面積は MUST



# 盛り上げイベント：風景画コンテスト・アイデアコンテスト



銀賞 岡田 陽子



銅賞 岡田 早織

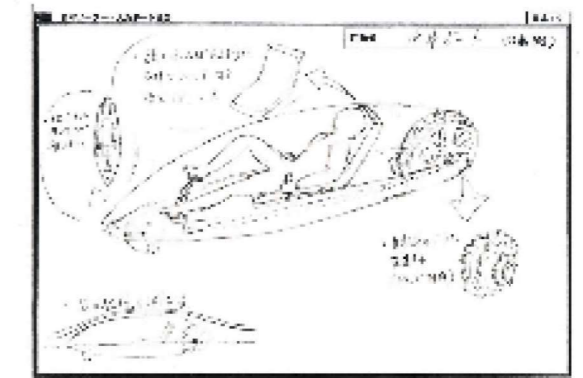
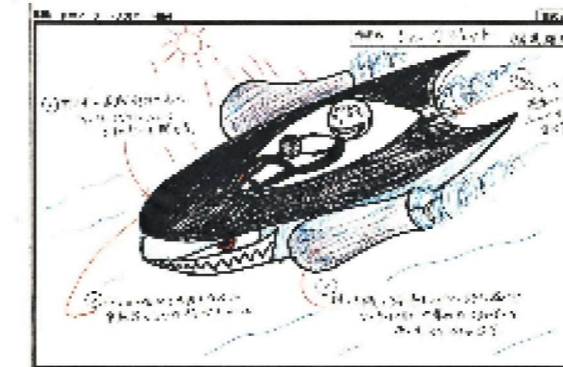


佳作 石川 陽代里 (4歳)



佳作 井上 晴人

## アイデアコンテスト



佳作 江藤 勇太

佳作 渥美 雄大

# BTT競技 Boat Tug Tournament

ボート・タグ・トーナメント(B.T.T=ボート綱引競技)

**【BTTとは?】**

ボート・タグ・トーナメントは、水上オートバイの発明者が考案した、新しいマリンスポーツです。健康的で、楽しく、そして奥が深く、今後、世界普及を目指した新しいマリンスポーツです。

**【競技の説明】**

三人一組のチームで構成され、1名がボートに乗船し、2名がフロートの上で、規定の競技コースを早く曳き合う競技です。予選はタイムレースで行い、決勝はマッチレースのトーナメント方式で競い合います。

**【競技大会】**

全日本大会は、2013年8月に第一回大会が、愛知県碧南市の油ヶ淵で開催されました。今年も同水域に於いて、新設された女子大会も、第四回大会が開催されました。

**【主催】**

日本ソーラー & 人力ボート協会 詳細右記参照ください。 <http://jsba.blue.coocan.jp/>

**BTTエントリーリスト**

No	チーム名	代表者名	No	チーム名	代表者名
<b>一般部門</b>					
1	グッチ×グッチ	松口 佳矢	11	釜山大学	李先生
2	享栄高校1	松本 亮一	12	White Hawk	建石 健
3	享栄高校2	松本 亮一	13	サナル (R)	坂井 信勝
4	西端商店街振興組合	原田 正太郎	14	金剛 (R)	三谷 治
5	FCいちじく	原田 正太郎	<b>女子部門</b>		
6	WAVE CREW with A-Y	北島 周児	1	チーム太陽塗装	古久根千恵里
7	WAVE CREW JJSR	判治 信昭	2	リトルビッグ	古久根くるみ
8	WAVE CREW with ま〜ニアックス	笹尾 英明	3	愛知アドバンスA	神谷 美輝
9	マッスル会	細川 佳伸	4	愛知アドバンスB	神谷 美輝
10	鬼眼王	酒井 康司	5	愛知アドバンスC	神谷 美輝
			6	かいちゃんクラブ (R)	小貝 加代子



男子 優勝 マッスル会  
準優勝 WAVE CREW JJSR  
3位 西端商店街振興組合  
3位 鬼眼王



女子 優勝 愛知アドバンスA  
準優勝 愛知アドバンスC  
3位 愛知アドバンスB  
3位 チーム太陽塗装



# ウェルカムパーティー Welcome Party



かんくろうさん

# Race結果

ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会2017年大会 一周スフロームレース

順位	艇番	クラス	部門	チーム名	船名	タイム
1	2	ソA	一般	都田チャレンジ	WHITE HAWK S-23	03:27.17
2	42	人A	一般	チームコギト	COGITO 2017	03:14.89
3	64	人B	一般	FRPが固まるんチーム	グッピー	05:41.04
4	46	人A	学生	国立釜山大学校	Vivace-S (グイグアフェース)	06:11.17
5	15	人A	一般	ひょうたん島	悟空	07:11.56
6	77	人B	学生	鳥羽商船高等専門学校	カマフラ	07:30.81
7	69	人B	学生	華栄高校 情報技術同好会	情報技術同好会エスプラン	07:37.46
8	28	ソB	学生	国立釜山大学校	Nulhaerang	08:18.65
9	74	人B	一般	日本橋漕協会	Pingu丸	08:23.56
10	61	人B	一般	スイングロール フリップ	フリップII	13:08.07
11	73	人B	一般	トジボン	ゴールデントラフィン	18:01.82
-	27	ソB	学生	産技高専長山本ゼミ	YLS-1号	DNR
-	29	ソB	学生	鳥羽商船高等専門学校	グイグアグナム	DNR
-	63	人B	学生	海洋環境研究会	汐風	DNR
-	66	人A	一般	FRPが固まるんチーム	エンゼルフィッシュ	DNR
-	68	人B	一般	FRPが固まるんチーム	ネオントラフ	DNR
-	67	人B	一般	小てつ	小てつ	DNR

日付: 8.27.2017  
競技委員長: R. Nakase

ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会2017年大会 一時間スフロームレース

順位	艇番	クラス	部門	船名	チーム名	周回	最終タイム
1	2	ソA	一般	WHITE HAWK S-23	都田チャレンジ	17	0:58:44.04
2	63	人B	学生	汐風	海洋環境研究会	12	0:59:12.79
3	42	人A	一般	COGITO 2017	チームコギト	12	1:01:31.63
4	69	人B	学生	情報技術同好会エスプラン	華栄高校 情報技術同好会	12	1:02:00.03
5	64	人B	一般	グッピー	FRPが固まるんチーム	11	1:01:31.92
6	24	ソB	一般	チノボルト	吉田山タカス	10	1:02:18.51
7	46	人A	学生	Vivace-S (グイグアフェース)	国立釜山大学校	9	1:00:49.92
8	77	人B	学生	カマフラ	鳥羽商船高等専門学校	8	1:02:08.70
9	45	人A	一般	悟空	ひょうたん島	8	1:03:18.99
10	74	人B	一般	Pingu丸	日本橋漕協会(新規)	6	1:05:48.39
11	66	人B	一般	ネオントラフ	FRPが固まるんチーム	4	0:40:48.26
12	28	ソB	学生	Nulhaerang	国立釜山大学校	3	0:56:09.02
13	61	人B	一般	フリップII	スイングロール フリップ	1	0:11:40.28
-	27	ソB	学生	産技高専長山本ゼミ	YLS-1号	0	DNR
-	29	ソB	学生	鳥羽商船高等専門学校	グイグアグナム	0	DNR
-	63	人B	一般	FRPが固まるんチーム	エンゼルフィッシュ	0	DNR
-	67	人B	一般	小てつ	小てつ	0	DNR
-	73	人B	一般	トジボン	ゴールデントラフィン	0	DNR

日付: 8.27.2017  
競技委員長: R. Nakase

ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会2017年大会 100m タイムトライアル結果

順位	艇番	クラス	部門	チーム名	船名	タイム
1	2	ソA	一般	都田チャレンジ	WHITE HAWK S-23	00:11.49
2	24	ソB	一般	吉田山タカス	チノボルト	00:13.47
3	42	人A	一般	チームコギト	COGITO 2017	00:14.31
4	46	人A	学生	国立釜山大学校	Vivace-S	00:15.33
5	63	人B	学生	海洋環境研究会	汐風	00:22.47
6	69	人B	学生	華栄高校 情報技術同好会	情報技術同好会エスプラン	00:28.43
7	28	ソB	学生	国立釜山大学校	Nulhaerang	00:26.33
8	64	人B	一般	FRPが固まるんチーム	グッピー	00:36.48
9	67	人B	一般	小てつ	小てつ	00:39.60
10	68	人B	一般	FRPが固まるんチーム	ネオントラフ	00:51.26
11	45	人A	一般	ひょうたん島	悟空	00:32.12
12	77	人B	学生	鳥羽商船高等専門学校	カマフラ	00:34.61
13	66	人A	一般	FRPが固まるんチーム	エンゼルフィッシュ	00:34.88
14	61	人B	一般	スイングロール フリップ	フリップII	01:08.17
15	73	人B	一般	トジボン	ゴールデントラフィン	01:18.56
16	74	人B	一般	日本橋漕協会	Pingu丸	01:48.88
-	27	ソB	学生	産技高専長山本ゼミ	YLS-1号	DNR
-	29	ソB	学生	鳥羽商船高等専門学校	グイグアグナム	DNR

日付: 8.27.2017  
競技委員長: R. Nakase

ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会2017年大会 300m Final Result

順位	艇番	クラス	部門	船名	チーム名	300m タイム (参考)
1	2	ソA	一般	都田チャレンジ	WHITE HAWK S-23	00:25.59
2	24	ソB	一般	吉田山タカス	チノボルト	00:27.77
3	42	人A	一般	チームコギト	COGITO 2017	00:34.00
4	46	人A	学生	国立釜山大学校	Vivace-S (グイグアフェース)	00:42.42
5	63	人B	学生	海洋環境研究会	汐風	00:52.62
6	69	人B	学生	華栄高校 情報技術同好会	情報技術同好会エスプラン	00:59.44
7	67	人B	一般	小てつ	小てつ	01:06.41
8	28	ソB	学生	国立釜山大学校	Nulhaerang	01:08.07
9	64	人B	一般	FRPが固まるんチーム	グッピー	01:14.73
10	45	人A	一般	ひょうたん島	悟空	01:25.69
11	66	人A	一般	FRPが固まるんチーム	エンゼルフィッシュ	01:26.23
12	65	人A	一般	FRPが固まるんチーム	エンゼルフィッシュ	01:21.40
13	77	人B	学生	鳥羽商船高等専門学校	カマフラ	01:30.20
14	61	人B	一般	スイングロール フリップ	フリップII	02:39.61
15	73	人B	一般	トジボン	ゴールデントラフィン	03:27.11
16	74	人B	一般	日本橋漕協会	Pingu丸	04:03.09
-	27	ソB	学生	産技高専長山本ゼミ	YLS-1号	DNR
-	29	ソB	学生	鳥羽商船高等専門学校	グイグアグナム	DNR

日付: 8.27.2017  
競技委員長: R. Nakase



人力B1 時間耐久優勝 海洋環境研究会



人力B1 時間耐久準優勝 享栄高校情報技術同好会



人力B1 時間耐久 3位 FRP が固まらん



ソーラーA 総合優勝 都田チャレンジ



ソーラーB 総合優勝 国立釜山大学



人力A 総合優勝 コギト



学生部の部総合優勝 国立釜山大学



特別賞 岡嶋さん



人力A 準優勝 国立釜山大学



学生部の部総合優勝 国立釜山大学



2017.08.27 閉会式後記念写真



## 2017年大会を終えて

競技委員長 中瀬良一

今大会は開始直前の雨で多少混乱しましたが、レースはほぼスケジュール通り事故もなく無事終了できました。皆さまのご協力の結果と感謝しております。

大会を振り返りますと、ソーラーA クラスは昨年に続き都田チャレンジが三種目制覇、特に一時間耐久では全航走翼走状態をキープし安定性の高さを実証しました。ソーラーB クラスは吉田山コケターズが 200M ショートレースにおいて、都田チャレンジに続き総合二位となる素晴らしい走りを見せてくれました。人力A クラスは今年もチームコギトと国立釜山大学校が見ごたえのあるレース展開を披露し見学者を魅了しました。チームコギトは一周スラローム に於いて、全航走翼走状態を保ち安定性の向上が見て取れます。人力B クラスは長年このクラスをけん引してきた故岡嶋功様の残した船 MEW が今年も活躍し、一時間耐久で総合二位に入る健闘ぶりです。早くこれを超越の船を作ることが我々の出来る岡嶋さんへの供養だと思います。きっと草葉の陰で“まだまだだな〜”とみていることでしょう。うれしいニュースもありました。長年プロペラを使わない推進方式を追及してきたスイングロールフリッパーの仲間が二チーム増えたことで、人力B クラスの幅を広げてくれました。1 艇は日本古来の櫓を進化させた艇で、2 艇目は水中のドルフィン翼を手で動かすユニークな船です。今後の改良に期待したいと思います。最後に下記二項目守るようにして下さい。

- 1) 船検を早く受ける、出来るだけ金曜日中に終了、最悪でも土曜日の開会式までには終了すること
- 2) 競技開始予定時間 10 分前には艇の下架を完了させること

“来年も碧南で会いましょう”

# 協賛企業ボード

後援

国土交通省  
スポーツ庁

一般社団法人・  
日本マリン事業協会

中日新聞社

愛知県

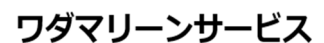
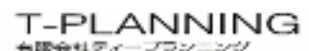
愛知県碧南市

碧南市教育委員会

碧南商工会議所

碧南市観光協会

碧南青年会議所



- 主催/日本ソーラー・人力ボート協会
- 共催/公益社団法人日本モーターボート選手会
- 共催/公益財団法人マリンスポーツ財団



〒431-0102 浜松市西区雄踏町宇布見 600-234

<http://jsha.blue.cocan.jp/>

JSHA 事務局長 (連絡先) 吉村直久 携帯:090-7911-3104

〒432-8005 浜松市西区神ヶ谷町 1278-1

Eメール: [jsha@nifty.com](mailto:jsha@nifty.com)

2017年ソーラー・人力ボート協会役員名簿

役職	氏名	協会内役割
会長	八木 正生	実行委員長
副会長	小林 昇	副委員長
副会長	野口 精也	総務部部长
理事	吉村 直久	事務局長
理事	吉岡 隆朗	総務部
理事	中瀬 良一	競技委員長
理事	藤井 賢一	事務局
理事	藤野 良一	総務部
理事	柳原 彦	技術委員長
理事	本山 孝	総務部会計
理事	扇居 徳英	競技委員
監事	渡部 亘	総務部